



島根県立 隠岐水産高等学校

所在地：〒685-0005 隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2

電話番号：(08512) 2-1526

FAX番号：(08512) 2-6079

Eメール：okisuisan-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.oki-sui.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆海洋システム科(海洋リソース・エンジニアコース) 1学級
- ◆海洋生産科(食品生産コース・資源生産コース) 1学級



全校生徒数 136名 (R6.5.1現在)



育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 水産・海洋教育をとおして、豊かな人間性と人格の形成を図り、地域社会に貢献する人材を育成する。
- (2) 水産・海洋関連産業に関する、専門的知識と技能を身につけた人材を育成する。
- (3) 心身ともにたくましく鍛える教育活動を実践し、勤労意欲・責任感・正義感の旺盛な人材を育成する。



求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- (1) 明確な目標を持って努力する生徒
- (2) 協調性があり、他人を思いやる心優しい生徒
- (3) 規則を尊重し、我慢強く責任感のある生徒



学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

本校は創立117年目を迎える、国内屈指の歴史・伝統と実績をもつ、日本で唯一の離島における水産単科の高等学校です。本年度は「地域を愛し、地域に愛されつつ、未来を切り拓く海洋スペシャリストの育成」を教育目標に掲げています。他の高校では絶対にできない様々な授業や実習、資格取得などを通して、海に親しみ、海を知り、海を愛し、海を拓く(利用する)学習を推進し、水産・海洋の夢と未知なるものへの挑戦心を培う教育を行っています。日本には約6500の高等学校(通信制を除く)がありますが、そのうち水産海洋系高校はわずかに46校、生徒数の割合は、高校生全体の0.3%にも満たないものです。しかし、そのわずかな生徒たちが、他のどの高校でも行われていない極めて専門的な水産海洋教育を経て、海洋国家日本の商船や水産などの産業や経済のみならず、資源、エネルギー、環境、海上防衛保安といった分野を支える「柱」を担っています。



学校の特徴

【特色のある授業・実習と取得可能な資格】

(1) 資格取得

3年間で以下のような資格が取得可能です。

- ◆1～5級海技士(航海・機関) ◆小型船舶操縦士
- ◆乙種危険物取扱者 ◆二級ボイラー技士
- ◆一級海上特殊無線技士 ◆第二種電気工事士
- ◆第三種冷凍機械責任者 ◆栽培漁業技術検定
- ◆全商ビジネス文書実務検定 ◆潜水士
- ◆スクーバダイビングCカード などです。

また、専攻科では大型船の船長・機関長になるための資格を取得することができます。これらの資格・免許の合格率は水産・海洋系高等学校の中で、全国トップクラスです。

(2) 学校行事

本校の特色ある学校行事としては、1年生全員を対象としたカッター漕艇訓練(海洋訓練)があります。夏の暑さにも負けず、3日間カッター漕艇を主とした厳しい訓練が行われます。この海洋訓練をとおして、規律・気力・体力・協調性を養い、未来を力強く生き抜けるたくましい人材を育成します。その他、全隠岐カッターレース大会や寒稽古、マラソン大会、体育祭、水高祭などがあります。

【寄宿舎】

平成16年9月に完成した冷暖房完備の寄宿舎に加え、平成26年6月に第2寮が増築されました。さらに第3寮の増築がすでに始まっており、令和7年度より稼働予定です。第3寮完成までは民間の宿泊施設を利用し、寮全体で最大、男子82～86名、女子10～6名が入寮できます。第1寮、第2寮は学校の敷地内にあり、学校まで徒歩1分以内の距離です。寮費は3食付きで月額53,300円(令和5年度実績)です。隠岐の島町に住民票を移動した場合は、町より月額8,000円(令和5年度実績)の補助金が支給されます。



第3寮完成予想図